

パブリックコメント実施状況
高浜市しあわせづくり計画(案)に対する意見及び回答

1 パブリックコメント実施状況

- (1) 意見の提出期間 平成28年2月24日(水)～平成28年3月9日(水)
- (2) 意見件数 4件(人数1名[内訳:意見提出箱0名、直接0名、郵送0名、ファクス0名、Eメール1名])
- (3) 意見対応 ①修正します(意見に基づいて、原案を修正したもの) : 1件
 ②原案どおりとします(意見を検討したが、原案どおりとしたもの): 2件
 ③意見として承ります(原案の内容以外の意見を承ったもの) : 0件
 ④その他(感想やご質問など) : 1件

2 意見と意見に対する回答

番号	意見箇所	意見	回答	対応
1	5ページ	<p>町内会役員を担当し、気づいたことは、吉浜地区では、「まち協」と町内会との連携運営が疎遠化傾向です。「まち協」制度が設立10年を経過。運営方法等の制度見直しの必要性を感じています。現体制において、まち協を中心に、町内会・こども関係・民生委員・婦人会・消防団等々の団体が連携関係にある、というご認識は間違いであると思います。(市が認めたくないお気持ちは理解出来ますが、まち協もハコモノと同様。このままの継続は税金のムダ)</p> <p>まち協中心というご認識であれば、試験的に「行政連絡会」にまち協も参画頂いたら、いかがでしょうか?将来的には、行政連絡会を「ま</p>	<p>まちづくり協議会は、地域に根ざした活動を行っている町内会を核として、各種団体の多様な意見を集約し、それぞれの持ち味を活かし、地域課題を解決していくことを狙いとして組織されています。ご意見にあります「まち協」と各団体の連携関係につきまして、それぞれの「まち協」によって連携の仕方は差異もあろうかと思いますが、連携関係はできていると思っております。しかしながらご意見のような事案が生じているのであれば、よりよい連携関係を構築・維持していくために、意見交換をしてまいりたいと考えております。</p> <p>また、まち協中心というご意見ですが、5ページの記載は、まち協という「場」を中心に各団体</p>	①修正します

ち協」中心にされてはいかがでしょうか？
まち協予算は、町内会とは比較にならないほど、多額を支給されており、施策展開が容易と思います。
しあわせづくりに行政は関係無いのであれば別ですが。
ごみ立当番に「まち協」参画頂きたいと思えます。ごみ立当番問題は、全市民の永遠の課題です。ごみ立当番制を解決できれば全市民はしあわせです。
「ごみ立当番問題」を取上げられない、しあわせづくりは、絵物語でしかありません。市民の最大関心事、最重要課題を取上げて頂きたい。

が連携していくことが大切であることをお示していますが、イメージしにくいおそれがあることから、本文の一部と図を修正します。また、まち協予算が多額に支給されているとありますが、まち協の予算は、町内会をはじめとした構成団体が出席するまち協の理事会、総会において協議のうえ、決定されています。地域のさまざまな課題を解決するために、必要最低限の予算が計上されていると認識しています。
加えて、まち協の活動はあくまで地域の課題解決のために、地域の皆さんが連携・協力して取り組むものです。そのため、行政との連絡・調整を目的とする行政連絡会への参加は、意を異にするものと考えます。
次に、資源ごみ回収の立ち当番につきましては、民間の分別拠点が増えてきたことや、拠点の統廃合や立当番の時間を短縮した事例があること、ごみ分別収集事業支援報奨金の使い方の見直しなど、現在、分別拠点の立当番を担っていただいております町内会の皆様と一緒に試行錯誤しながら負担軽減を検討してまいりたいと考えています。
なお、「しあわせづくり計画」では、市民一人ひとりが、日常の暮らしの中のできごとを「自分ごと」として捉え、自分には何ができるか考え、行動することを目指し、策定しています。「行政が」「まち協が」といった「誰かが」ではなく、「自分が」という積極的に関わる人を増やしたいという

			想いを込めた計画でありますことをご理解いただきたいと存じます。	
2	19ページ	<p>最近の防犯・防災の情報は、全てと言ってよいほど、「防犯カメラ」が活躍しています。</p> <p>最近の犯罪は、普通の社会人が豹変し、かつ、凶悪化しています。このような事態を、24時間監視継続が可能なツールは「人」ではなく「カメラ」以外にありません。</p> <p>この防犯カメラが欠落した「防犯取組み」は現代においては片手落ちの施策と思います。是非、取組み項目として「防犯カメラの増設」をお願いします。</p>	<p>ご意見のとおり、防犯カメラの設置により、事件・事故等の解決や犯罪等の抑止につながることは期待できると考えられます。</p> <p>しかしながら、まちのいたるところに防犯カメラを設置し、24時間まちじゅうを監視する訳にはいきません。主要な箇所への防犯カメラの設置については、行政の施策として、総合計画や分野別計画の中で検討してまいります。 「しあわせづくり計画」は、市民一人ひとりが、日常の暮らしの中のできごとを「自分ごと」として捉え、自分には何ができるか考え、行動することを目指し、策定しており、自分たちのまちは自分たちで守るという意識の向上や実践、そこから生まれる住民間の信頼関係こそが、まちの防犯力を高めていくと考えています。そういったことをふまえ、計画内では行政や社協としても、その行動の応援・支援、協働での実践をピックアップして、それぞれの役割として記載しています。</p>	②原案どおりとします
3	30ページ	<p>「ヒト」「ココロ」「コト」を動かすには「カネ」が必須要素です。行政の役割として、市民サービスとして、その原動力は「カネ」の確保を、お願いしたい。</p> <p>ハコモノや高浜分院ばかりに、税金投入は異常です。</p>	<p>ご意見のとおり、実践するためには財源が必要になることがあります。そのため、各種交付金等で活動支援などを実施しておりますが、税を財源としているため、いくつかの制約もあります。そこで、税金に頼らない寄付やコミュニティビジネスによる収入、物品の寄贈といった、財源の確保</p>	②原案どおりとします

		<p>市民サービスは低下し今回の「しあわせづくり企画」も全て、市民の奉仕精神に委ねようとする企画内容となっています。</p> <p>ハコモノで喜ぶのは、ゼネコンと運営会社と豊田会でしかありません。市民無視の市政の改革を切望します！</p>	<p>も大切であると考えます。</p> <p>また、ハコモノへの税金投入については、現在、公共施設の総量圧縮、複合化、民間活力の導入などにより、税負担の削減を進めているところです。</p> <p>「しあわせづくり計画」では、日常の暮らしの中で起こってくるできごとを「他人ごと」として目をそらし、誰かにやってもらうのではなく、「自分ごと」として捉え、積極的に関わることで、地域に愛着を持つ人が増え、より良いまちづくり、「しあわせ」につながると考えております。</p>	
4	装丁	<p>資料を拝見して気になったのは、資料が約80頁と厚いのに、ファイル穴が無い事。確か「施設総合管理計画」資料は穴開きだったような気がします。</p> <p>次に、ファイル穴位置が、ホッチキス止め位置とほぼ同じような位置のような気がしました。</p> <p>「しあわせづくり」は相手の気持ちを思いやる態度、姿勢、お互いの気持ちを大切にすることが、まず、根底にあることを根本要素と思います。たかがファイル穴ですが、些細なことに注意を払えるような気持ちが大切と存じます。細心の注意を払う真剣な気持ち「こころ」の醸成をご期待申し上げます。</p>	<p>今後の事務の参考とさせていただきます。</p>	④その他